

ESG（環境・社会・ガバナンス）への取組み

西日本FHグループは、企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指し、地域金融機関ならではのESGの取組みを推進しています。

Environment

■ 環境美化への取組み

● 「一人一花」運動の全店での展開

西日本シティ銀行は、福岡市が展開する「一人一花」運動*に賛同し、店舗の花壇などに花や緑を育て、彩りや潤いにあふれたおもてなしを全店で展開しています。

※「一人一花」運動とは：市民・行政・一人ひとりが花と緑を育て、公園や歩道、会社、自宅など福岡市のあらゆる場所を花と緑でいっぱいにする取組みです。（福岡市HPより）



各店舗での取組事例

● 環境配慮型店舗への建替え

2017年度は太陽光発電・雨水再利用・エコガラス・LED照明・省エネ空調等のエコ設備を備えた“環境配慮型店舗”に7か店建替えを実施しました。



西日本FH北九州ビル
(2017年11月オープン)

● 清掃活動

西日本FHグループでは、地域の環境美化を目的に、清掃ボランティア活動「地域のクリーンデー」を行っています。

2017年10月、西日本FHグループ各社の職員が、地域の皆さまと一緒にJR博多駅周辺を清掃しました。また、西日本シティ銀行・長崎銀行の各店舗では、店舗の周辺や商店街などを清掃し、美しい環境づくりのお手伝いをしました。



JR博多駅周辺の清掃

● 環境保全寄付活動

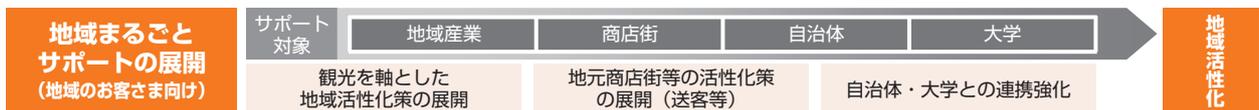
長崎銀行は、環境保全活動に貢献する取組みとして、お預け入れ残高に応じて「緑の基金（公益財団法人長崎県緑化推進協会）」に寄付を行う機能がついた「ながさきエコ定期預金」を取り扱っています。2017年7月に贈呈式が開催され、313,075円を寄付しました。寄付金は、長崎県内の森林整備に活用されます。



贈呈式の様子

Social

西日本FHグループは、地方自治体や大学等と連携し、地方創生や地域の面的再生への積極的な取組みを行う「地域まるごとサポート」を展開することにより、地域経済の活性化、地域との共栄、地域社会づくりに貢献しています。



■ 地方公共団体等との連携

地方公共団体との間で、「地方創生に関する包括協定」を締結し、密接な連携を図っています。
(締結順)

	自治体名	締結日		自治体名	締結日		自治体名	締結日
①	福津市	2015年6月15日	⑥	みやこ町	2015年12月24日	⑪	田川市	2016年10月27日
②	須恵町	2015年8月6日	⑦	久留米市	2016年2月12日	⑫	唐津市	2016年10月28日
③	中間市	2015年12月18日	⑧	日田市	2016年2月12日	⑬	鳥栖市	2016年11月21日
④	福智町	2015年12月21日	⑨	糸田町	2016年2月24日			
⑤	福岡県	2015年12月22日	⑩	那珂川町	2016年3月10日			

● 北九州市・Sansan株式会社との三者間協定の締結

西日本シティ銀行は、2017年4月、北九州市内に事業所を持つ企業の生産性向上と、市内在住の障がい者就労支援を目的に、北九州市及びSansan株式会社との間で三者間協定を締結しました。



三者間協定の締結

● 宗像市及び宗像市商工会との締結

西日本シティ銀行は、地方創生にかかる戦略を推進するため、2017年5月、宗像市及び宗像市商工会と連携し、「宗像応援ファンドに係る連携及び協力に関する基本協定」を締結しました。また、同年8月には、宗像市と「宗像市空家等対策推進連携協定」を締結しました。



宗像応援ファンドの締結

● 糸島市・国立大学法人九州大学・セトル株式会社との締結

西日本シティ銀行は、2017年5月、糸島市・国立大学法人九州大学・セトル株式会社と連携し、九州大学伊都キャンパス周辺地域の国際化や地域振興にとともに取り組むことを目的として、「地域の国際化に関する協定」を締結しました。

● 柳川市との締結

西日本シティ銀行は、2017年10月、柳川市の地方創生にかかる戦略を支援するため、同市と「移住定住連携協力に関する協定」を締結しました。



「移住定住連携協力に関する協定」の締結

● 別府市との締結

西日本シティ銀行は、2017年12月、別府市の観光振興を軸とした地域活性化を促進するため、同市と「観光振興連携協力に関する協定」を締結しました。



「観光振興連携協力に関する協定」の締結

● 久留米工業大学との締結

西日本シティ銀行は、2018年2月、久留米工業大学と産学連携協力を促進し、相互の発展に資するとともに、地域の発展と大学の教育・研究をはじめとする学術の振興に寄与するため、同大学と「産学連携協力に関する協定」を締結しました。



「産学連携協力に関する協定」の締結

● 福岡労働局との締結

西日本シティ銀行は、2018年3月、福岡労働局と密接に連携・協力して福岡県内の働き方改革や地域振興等を推進していくため、同局と「働き方改革に係る包括連携に関する協定」を締結しました。



「働き方改革に係る包括連携に関する協定」の締結

■ 寄付型私募債の取扱い

● 地域応援私募債「つなぐココロ」の取扱い

西日本シティ銀行は、2017年2月より、九州地域の未来を担う子どもたちの学びや成長を支援するため、西日本シティ銀行が寄付金を拠出し、地域の学校などへ図書やスポーツ用品等の物品を寄贈する機能がついた、地域応援私募債「つなぐココロ」の取扱いを開始しました。2018年6月末までに、44.7億円/43社の「つなぐココロ」を引き受けしています。



株式会社シノケンハーモニーから福岡市内の特別支援学校8校へiPadを寄贈

● 世界遺産保存応援私募債「悠久への扉」の取扱い

西日本シティ銀行は、2017年9月から2018年3月まで、世界遺産として正式登録された「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の保全・保存活動を支援するため、西日本シティ銀行が寄付金を拠出し、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会（以下、「協議会」）へ支援金として寄付する機能がついた、世界遺産保存応援私募債「悠久への扉」の取扱いを行いました。

2018年5月、「悠久への扉」の合同贈呈式を宗像大社で開催し、発行企業5社が協議会へ寄付金を贈呈しました。



合同贈呈式の様子

■ 地域社会への知的貢献

● 第11回「久保田勇夫 新春経済講演会」の開催

最新の経済情報を、企業経営や景気の見通しの参考にさせていただくため、2008年より毎年、久保田会長による新春経済講演会を開催しています。

2018年1月の講演会では、「2018年経済・金融の見通し～世界・日本・そして九州～」をテーマに久保田会長がアメリカのトランプ大統領の政策や日本の貿易政策、九州経済の見通しなどについて講演しました。



久保田会長



新春経済講演会の様子

● 春休み期間中の「金融リテラシー教育」への取組み

西日本シティ銀行は、春休み期間中の2018年3月31日、4月1日の2日間、福岡市科学館で開催された「ワークショップコレクションin福岡2018」*1に参画しました。会場では「金融リテラシー教育」*2への取組みとして、「お金のがっこう」などさまざまなイベントを開催しました。



*1「ワークショップコレクション」：東京・仙台・大阪など全国各地で開催されている子どもたちの学びにつながるワークショップ博覧会。福岡では2日間で24,000人が来場。
*2「金融リテラシー教育」：金融や経済に関する知識や判断力を身につける教育。

■ 歴史・文化活動への取組み

● 「NCB音楽祭2017～歓喜と喝采～」の開催

2017年12月2日、「NCB音楽祭2017～歓喜と喝采～」をアクロス福岡で開催しました。この音楽祭は、音楽を通じて年末の福博の街に活力を届けようと、総監督に広渡勲氏、指揮者に井崎正浩氏を迎え、九州交響楽団など地元ゆかりの音楽家の方々にご協力いただき、開催しているものです。

当日は、西日本FHグループの社員と市民で結成された「NCBフロイデ合唱団」による第九・歓喜の歌の合唱や、ボレロやオペラの曲目でバラエティに富んだ舞台が繰り広げられ、約1,500名の鑑賞者により会場は終始喝采の渦に包まれました。



「NCB音楽祭2017～歓喜と喝采～」の様子

● 「博多に強くなるうシリーズ」・「北九州に強くなるうシリーズ」通巻100号の発行

西日本シティ銀行は、地域貢献活動の一環として「博多に強くなるうシリーズ」・「北九州に強くなるうシリーズ」を発行しています。この冊子は、「歴史・文化活動として、地元ゆかりの人物や身近な話題を取り上げ、わかりやすく紹介する」をコンセプトに、1979年（昭和54年）より発行*を開始し、2018年7月に通巻100号を発行しました。*「北九州に強くなるうシリーズ」は、1992年（平成4年）より発行

記念となる100号では、黒田長政を支えたのち、『大坂の陣』で活躍した智勇の豪将「後藤又兵衛」の波瀾の生涯をテーマに、西日本シティ銀行の谷川頭取が「後藤又兵衛～大坂の陣で散った戦国武将～」を著された九州大学人文社会科学部門教授の福田 千鶴氏からお話を伺い編集構成しています。



西日本シティ銀行の店舗に設置しているほか、ホームページでもご覧いただけます。

■ 地域行事への参加

● 「長崎ランタンフェスティバル」への参加

2018年2月16日～3月4日の間、長崎市で「長崎ランタンフェスティバル」が開催されました。

2月17日にメインイベントのひとつである「皇帝パレード」が開催され、西日本シティ銀行長崎支店と長崎銀行の行員が合同で参加しました。



長崎ランタンフェスティバルに参加

● 「博多どんたく港まつり」への参加

西日本シティ銀行は、2018年5月3日と4日に開催された福岡市民の祭り「第57回博多どんたく港まつり」に参加しました。

今年は天候にも恵まれ、「はかた駅前どんたくストリート」パレードに加えて3年ぶりに「明治通り」パレードも実施されました。西日本シティ銀行の役職員のほか、CM等でもおなじみの若田部遙さんにも参加いただきました。

本店前の演舞台では、谷川頭取による主催者挨拶の後、久保田会長が「ふくはく文化塾」のメンバーとして博多にわかを披露しました。そのほかにも、さまざまなパフォーマンスにより、博多どんたくを盛り上げました。



どんたくパレード隊



若田部遙さんもパレードに参加

■ 地域経済の発展に貢献、国際交流に貢献している団体・個人への表彰

● 地域経済の発展に貢献した経営者への表彰

<経営者賞（公益財団法人 経営者顕彰財団）>

経営者顕彰財団は、九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を毎年表彰しています。

2018年4月26日に、第45回経営者賞の表彰式を開催しました。1973年の開始以来、受賞者は165名にのぼり、受賞者の中には、その後、上場企業に成長された企業の経営者も多く、経営者賞の受賞は地元企業の経営者の大きな励みとなっています。



経営者賞受賞の皆さま

第45回「経営者賞」受賞者

氏名	岩田 陽男 氏	二又 茂明 氏	山口 毅 氏
企業名 役職	株式会社岩田産業グループホールディングス 代表取締役会長兼社長 岩田産業株式会社 代表取締役会長	久留米運送株式会社 代表取締役社長	株式会社山口油屋福太郎 代表取締役社長
所在地	福岡県福岡市博多区諸岡	福岡県久留米市東櫛原町	福岡市南区五十川
事業内容	外食産業専門総合食品商社	貨物自動車運送業、貨物利用運送業、倉庫業、産廃収集運搬業、損害保険代理業	業務用食品材料卸売業、明太子卸売小売業、飲食業、温浴施設運営

※ 過去の受賞者等、経営者賞の詳細は、西日本シティ銀行のホームページの「西日本シティ銀行について>地域社会貢献活動>公益財団法人 経営者顕彰財団」からご覧いただけます。

● アジアとの国際交流に貢献している団体及び個人への表彰

<「アジア貢献賞・アジアKids大賞」（公益財団法人 西日本国際財団）>

西日本国際財団は、国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアとの国際交流に貢献している団体及び個人を毎年表彰しています。

併せて、未来を担う子どもたちの国際相互理解を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて、国際親善に貢献している小・中学校、子ども団体等の表彰を行っています。2018年3月7日に、第19回アジア貢献賞・第13回アジアKids大賞の授賞式を開催しました。

第19回 アジア貢献賞受賞者

団体・受賞者	RK清水(長崎)財団 会長 清水 勝利 氏	木城えほんの郷 みどりのゆり かご協会 村長 黒木 郁朝 氏	NPO法人 ヒーリングファミリ 一財団 理事長 大垣内 勇 氏
活動地域	フィリピン、長崎県	宮崎県児湯郡木城町	タイ・チェンマイ、佐賀県多久市
活動分野	教育支援、学校建設	教育支援、異文化理解	国際協力、交流活動
活動内容	フィリピンでの小学校建設や教育物資の寄贈による教育支援。	子どもの感性を育む絵本絵画などを通じて韓国、中国、インドなどアジアを中心に交流。	車いすの寄贈や介護技術の伝達により、タイの障がい者を支援。



アジア貢献賞受賞の皆さま

第13回 アジアKids大賞受賞者

団体・受賞者	ありあけ国際交流協会「ヤングチャレンジ」 代表 児玉 伊左夫 氏	日韓親善子供大使友好の翼 実行委員会 実行委員長 山口 紀史 氏
活動地域	フィリピン、アメリカ、熊本県荒尾市	韓国・釜山広域市、鹿児島県霧島市
活動内容	有明高専のアジア留学生との交流。フィリピンのゴミ山で暮らす子どもたちに関する講話やフィリピンの小学校に物資を送る支援。	25年にわたる日韓の相互ホームステイ活動と友好親善。国際感覚あふれる青少年の健全育成。



アジアKids大賞受賞の皆さま

※ 過去の受賞者等、アジア貢献賞・アジアKids大賞等の詳細は、西日本シティ銀行のホームページの「西日本シティ銀行について>地域社会貢献活動>公益財団法人 西日本国際財団」からご覧いただけます。

■ TV番組の提供

西日本シティ銀行は、地元TV局と共同でTV番組を制作し、地域の歴史・文化や地元企業の“元氣”を地域の皆さまに紹介しています。

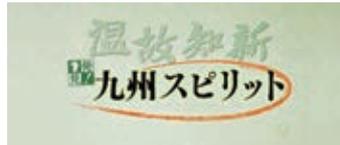
2018年4月からは、新番組「まちが★スキー」をスタートさせました。



まちが★スキー

毎週土曜日9：25より
FBS福岡放送にて放映中です。

「地域の元気を応援する」をコンセプトにひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取組みを紹介しています



温故知新「発見！九州スピリット」

毎週土曜日23：10より
KBC九州朝日放送にて放映中です。

進取の気性ととんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどの幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています。



志、情熱企業

毎週土曜日18：50より
RKB毎日放送にて放映中です。

地元企業の中で、特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています。

Governance

■ グループ経営管理のPDCAサイクル

西日本FH（持株会社）が経営管理に特化し、グループ各社が事業執行に専念することにより、グループ経営管理の高度化を図っています。

■ 監査等委員会設置会社の採用

ガバナンスの強化及び迅速かつ効率的な意思決定体制を構築しています。また、社外取締役を過半数配置することで、監査・監督機能の実効性を確保しています。

